

行政事業レビューシート (環境省)

予算事業名	農薬登録保留基準等設定費	事業開始年度	平成7年度	作成責任者		
担当部署	水・大気環境局	担当課室	土壌環境課農薬環境管理室	農薬環境管理室長 西嶋英樹		
会計区分	一般会計	上位政策	大気・水・土壌環境等の保全			
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	農薬取締法(第2条、第3条(農薬の登録))	関係する計 画、通知等	—			
事業の目的 (目指す姿を簡 潔に。3行程度 以内)	農薬は、農薬取締法に基づく登録を受けなければ製造、販売、使用してはならないこととされており、登録に当たっての審査項目のうち、水産動植物や水質への影響については、環境大臣が基準(登録保留基準)を定めることとされている。本事業は、当該基準を定めるための農薬の安全性評価を行うとともに、当該基準の実効性を検証するための環境中での農薬の残留実態について調査を行うものである。					
事業概要 (5行程度以 内。別添可)	登録保留基準設定のため農薬による水産動植物や水質への影響に関する文献調査を行うとともに、農薬登録申請者から提出された毒性試験成績の分析・評価を行う。 また、登録保留基準の実効性の検証のため農薬の環境での残留実態について、経路、散布方法及び剤型別に調査。					
実施状況	平成21年度は、調査結果を踏まえ水産動植物の被害防止に係る登録保留基準を新たに45農薬について設定するとともに、9農薬について設定に向けた手続きを進めているところ。また、水質汚濁に係る登録保留基準についても、平成21年度に新たに27農薬について設定するとともに、10農薬について設定に向けた手続きを進めているところ。 さらに、登録保留基準を設定した農薬について、水質農薬残留調査等を実施し、各基準設定の実効性について検証を行っているところ。					
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
	予算額(補正後)	177	160	141	117	113
	執行額	162	138	133		
	執行率	91.5%	86.3%	94.3%		
	総事業費(執行ベース)	162	138	133		
自己点検	支出先・ 用途の把握 水準・ 状況	登録保留基準を設定するための農薬の安全性評価については、本事業で行った調査・分析の結果を踏まえて精査した上で、中央環境審議会土壌農薬部会農薬小委員会に諮り、その審議を経て、水産動植物の被害防止及び水質汚濁に係る登録保留基準を設定しているところ。 また、登録された農薬の環境での残留実態については、各基準ごとにデータを精査した上で、基準の実効性について検証しており、それらの調査結果を公表しているところ。 事業の実施に当たっては、事業者に適宜、電話や電子メール等で連絡するとともに、定期的に当省担当者との打合せ会議を行い、常に事業の進捗状況や達成状況を確認している。委託業務については、受託者の提出する委託業務精算報告書に基づき費目、用途の確認を適正に行っている。				
	見直しの 余地	本事業は、農薬取締法の施行に当たり、登録保留基準の適切な設定のほか、設定済みの登録保留基準の実効性を担保するために不可欠なもの。農薬の環境影響や毒性に関する調査、分析の迅速な実施により、登録保留基準を着実に設定するとともに、対象農薬の計画的選定等による残留実態調査の効率的に実施している。今後これまで以上に、登録保留基準の設定の加速化や既登録農薬の残留実態調査の精度を高める必要がある。				
予算 監視 の 効 率	一部改善 (農薬の登録に関する安全性評価については引き続き効率的な実施に努めつつ、調査対象資材を重点化すること等により、予算額を節減すべき。)					
補 記						

環境省
133百万円
各事業実施事業者との契約
事業の進行管理及び全体統括

事業概要
 ・毒性試験成績のデータベース化
 ・水産動物農薬登録保留基準設定に係る文献収集、基準運用・高度化の検討
 ・非食用農薬の安全性評価資料原案の作成
 ・農薬による水生生物影響の実態把握調査
 ・農薬使用基準遵守状況等の調査
 ・農薬の飛散リスクの評価手法の調査、検討
 ・水質、土壌等の残留農薬調査、ドリフト調査

資金の流れ
 (資金の受け取り先が何を
 しているかについて
 補足する)
 (単位:百万円)

【一般競争入札】
 A. (株)フィスコ 7百万円
 毒性試験成績のデータベース化

【総合評価入札】
 B. (独)国立環境研究所 12百万円
 水産動物農薬登録保留基準設定に係る文献収集

【一般競争入札】
 C. (株)日曹分析センター 12百万円
 各種甲殻類等を用いた急性影響試験の実施

【一般競争入札】
 D. (株)三菱テクノリサーチ 1百万円
 非食用農薬の安全性評価資料原案の作成

【一般競争入札】
 E. (独)国立環境研究所 16百万円
 慢性毒性試験
 バイオアッセイの実施

【一般競争入札】
 F. (株)サンコー環境センター 4百万円
 ゴルフ場排水中の農薬分析

【一般競争入札】
 G. (財)日本食品分析センター 6百万円
 農薬分析法開発業務

【一般競争入札】
 H. (株)島津テクノリサーチ 16百万円
 農薬飛散モニタリング調査
 農薬気中濃度調査

【一般競争入札】
 I. (財)残留農薬研究所 4百万円
 検討会設置・運営
 病害虫管理マニュアル原案の作成

【一般競争入札】
 K. (財)残留農薬研究所 2百万円
 都道府県に対する分析研修実施

【一般競争入札】
 J. (社)日本植物防疫協会 53百万円
 水質・土壌等農薬残留調査、ドリフト調査等

【随意契約】
 L. (株)エスコ(23機関) 35百万円
 非水田農薬河川モニタリング調査等

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごと
 に最大の金額が支出さ
 れている者について記
 載する。使途と費目の
 双方で実情が分かるよ
 うに記載)

A.(株)フィスコ			G.(財)日本食品分析センター		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費	農薬リスク総合評価システム確立事業	7	雑役務費	農薬使用基準遵守状況等監視調査(分析法開発)	6
計		7	計		6
B.(独)国立環境研究所			H.(株)島津テクノリサーチ		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費	水産動植物登録保留基準設定文献調査	12	雑役務費	農薬飛散リスク評価手法確立調査(モニタリング調査業務)	16
計		12	計		16
C.(株)日曹分析センター			I.(財)残留農薬研究所		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費	水産動植物登録保留基準の高度化に資する毒性試験業務	12	雑役務費	農薬飛散リスク評価手法確立調査(企画・調査業務)	4
計		12	計		4
D.(株)三菱テクノリサーチ			J.(社)日本植物防疫協会		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費	安全性評価資料作成業務	1	外部委託費	都道府県実施の調査費	35
			人件費	調査実施、契約事務、検討会運営等	8
			物品購入費	ほ場試験、分析試験用消耗品購入	3
			賃金	調査及び分析補助員の賃金	1
			印刷製本費	検討会資料及び報告書印刷	1
			その他	一般管理費、会議費、謝金等	5
計		1	計		53
E.(独)国立環境研究所			K.(財)残留農薬研究所		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費	水生生物影響実態把握調査	16	人件費	残留農薬分析研修、契約事務等	1.5
			その他	物品購入費、一般管理費	0.5
計		16	計		2
F.(株)サンコー環境センター			L.(株)エスコ		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費	農薬使用基準遵守状況等監視調査	4	雑役務費	非水田農薬河川モニタリング調査	6
計		4	計		6